

次期計画の構成のたたき台

令和2年7月20日
高齢化対策審議会
資料2

新 レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン R3～R5 (2021～2023)

計画の策定にあたって(序章) 1. 計画策定の趣旨 2. これまでの経緯(レイカディア構想) 3. 計画の位置づけ 4. 保健福祉圏域の設定 5. 計画策定の体制 6. SDGsとの関係 高齢者を取り巻く状況(第1章) 1. 高齢化の状況と将来予測 2. 高齢者・介護者の状況 3. 県民の意識 4. 医療・介護の連携強化	
【基本目標】(第2章) 県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現 ～高齢期の暮らしを支える滋賀の「医療福祉」の推進～	
1 地域力を生かした健康づくり・介護予防の推進と共生のまちづくり 2 持続可能で安心できるサービス提供体制の構築 3 医療と介護の一体的な推進と地域包括ケアシステムの深化	
重点課題と施策(第3章)	主な内容
1 感染症や自然災害に対応できる体制づくり (1) 各事業所における対策 (2) 地域における対策 感染症の蔓延対応 避難計画作成・訓練実施、物資備蓄 マネジメント人材の養成 要配慮者の避難・災害時対応計画の整備 地域における見守り・支え合いの体制 避難所体制整備、DWT派遣体制	
2 適切なサービス提供に向けた基盤の整備	
3 介護職員の確保・育成・定着の推進 ①介護職員の確保 ②介護職員の育成等 ③介護職員の定着 ④介護現場の業務の改善 介護人材の参入促進、外国人材の受入促進 イメージアップの強化 多様なニーズに対応できる人材の育成 介護支援専門員の質の向上 新任、現任職員への定着支援 労働環境の改善 介護ロボット・ICTの導入支援・事例の普及 介護分野の文書量の削減	
4 誰もがいきいきと活躍できる社会づくり (1) 高齢者の社会参加の推進と共生のまちづくり (2) 健康づくりと介護予防 生きがい活動 地域での共生社会づくり 高齢者の就労支援、安全安心な滋賀 健康寿命の延伸・健康格差の縮小 健康なひと・まちづくり 市町介護予防支援と地域リハ・生活期リハ	
5 暮らしを支える体制づくり (1) 高齢者の暮らしを支える連携の仕組みづくり (2) 医療福祉・在宅看取りの推進 地域包括支援センターと地域ケア会議 市町支援と在宅医療・介護の連携強化 高齢者の住まい確保 入退院と在宅療養の資源の整備充実 本人が望む場所でのケア・看取り体制 多職種・多機関連携の拠点機能の充実	
6 認知症の人や家族が自分らしく暮らす地域づくり (1) 認知症とともに生きるための推進と医療的支援の充実 (2) 地域での日常生活支援・家族支援の強化 (3) 高齢者の権利擁護 普及啓発の推進 早期対応・進行遅延の体制充実 若年・軽度認知症施策の推進 認知症者と家族を支える地域づくり 地域における専門的支援体制の推進 高齢者虐待の防止 身体拘束廃止 成年後見制度の利用促進	
7 介護保険制度の安定的運営 (1) 介護給付適正化のための取組 (2) サービスの質の確保と自立支援に向けた事業所の取組の推進 (3) サービス選択を可能とする仕組みづくり 地域分析 自立支援・重度化防止 財政面の取組 法令順守の徹底 ケアプラン分析による効果的指導 実地指導と苦情処理体制 情報公表 雇用管理の取組の推進 利用者のサービス選択支援	

レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン H30～R2 (2018～2020)

計画の策定にあたって(序章) 1. 計画策定の趣旨 2. これまでの経緯(レイカディア構想) 3. 計画の位置づけ 4. 保健福祉圏域の設定 5. 計画策定の体制 高齢者を取り巻く状況(第1章) 1. 高齢化の状況と将来予測 2. 高齢者・介護者の状況 3. 県民の意識 4. 医療・介護の一体改革について	
【基本目標】(第2章) 県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現 ～高齢期の暮らしを支える滋賀の「医療福祉」の推進～	
1 地域力を生かした健康づくり・介護予防の推進と共生のまちづくり 2 持続可能で安心できるサービス提供体制の構築 3 医療と介護の一体的な推進と地域包括ケアシステムの深化	
重点課題と施策(第3章)	主な内容
1 誰もがいきいきと活躍できる社会づくり (1) 高齢者の社会参加の推進と共生のまちづくり (2) 健康づくりと介護予防 生きがい活動 地域での共生社会づくり 高齢者の就労支援、安全安心な滋賀 健康寿命の延伸・健康格差の縮小 健康なひと・まちづくり 市町介護予防支援・重度化防止と地域リハ	
2 暮らしを支える体制づくり (1) 高齢者の暮らしを支える連携の仕組みづくり (2) 医療福祉・在宅看取りの推進 地域包括支援センターと地域ケア会議 市町支援と在宅医療・介護の連携強化 高齢者の住まい確保 入退院と在宅療養の資源の整備充実 本人が望む場所でのケア・看取り体制 多職種・多機関連携の拠点機能の充実	
3 認知症の人や家族等にやさしい地域づくり (1) 認知症とともに生きるための推進と医療的支援の充実 (2) 地域での日常生活支援・家族支援の強化 (3) 高齢者の権利擁護 普及啓発の推進 早期対応・進行遅延の体制充実 若年・軽度認知症施策の推進 認知症者と家族を支える地域づくり 地域における専門的支援体制の推進 高齢者虐待の防止 身体拘束廃止 成年後見制度の利用促進	
4 適切なサービス提供に向けた基盤の整備	
5 介護職員の確保・育成・定着の推進 ①介護職員の確保 ②介護職員の育成等 ③介護職員の定着 介護人材の参入促進 イメージアップの強化 多様なニーズに対応できる人材の育成 介護支援専門員の質の向上・研修 新任、現任職員への定着支援 労働環境の改善	
6 介護保険制度の安定的運営と市町支援 (1) 自立支援・重度化防止等に向けた市町(保険者)支援 (2) サービスの質の確保と自立支援に向けた事業所の取組の推進 (3) サービス選択を可能とする仕組みづくり 地域課題・地域包括ケアと市町支援 介護給付適正化支援 介護保険制度の安定的運営 法令順守の徹底 ケアプラン分析による効果的指導 実地指導と苦情処理体制 情報公表 雇用管理の取組の推進 利用者のサービス選択支援	

8 期構成における主な変更点

- ① 感染症や自然災害に対応できる体制づくりの節建て(3章1節)
- ② 介護人材確保に係る取組の拡充(3章3節)
- ③ QODの向上の取組の強調(3章5節)